



謎の表紙:その理由は、最後に。。。

1

展示会 あそぶ Go!Go! EXHIBITION

化学品から。

香粧品展示会に 出ずっぱり中!

PCHiご報告からの CITE JAPANご案内:



香粧品分野: PCHi 2025広州(2月)

2月19日~21日、中国・広州開催のPCHi 2025に出展してきました。世界中からメーカー800社が集まる展示会。岡畑上海名義で、おっかなびっくり初出展!岡畑コリア、岡畑興産の社員も集結し、中国だけでなく、世界中から来場されたお客様やサプライヤーとの商談・会食など、メンバー全員が充実した3日間を終えることができました。



〈 PCHi 2025(広州) 〉

出展社数:800社(うち日本からは20社)

→日本からの出展社全体の20分の1が弊社です (PCHi2024上海では785社の出展がありました)

来場者数:約5万人(PCHi2024上海では約3万人の来場がありました)

※昨年の上海から来場者急増。来年の杭州開催も、もち 出展予定。



CITE JAPAN 2025 (@パシフィコ横浜)

2025年5月14日~16日、CITE JAPAN 2025 にも、連続5度目の出場《うです。PCHiからの追い風と、 化粧品市場のトレンドに乗せ、すべて天然由来の原料を ご紹介します。

N-アセチルグルコサミン Vitrade(中国)



- トウモロコシ澱粉とブドウ糖由来、発酵法(従来品はエ ビ、カニ由来が多い)。
- ヒアルロン酸産生促進による皮膚機能の賦活、水分量 の増加が期待出来る。
- →N-アセチルグルコサミンとは? Tink

ココイルリンゴアミノ酸Na Startec(中国)



- リンゴアミノ酸を使った新たなアミノ酸活性剤を開発。
- 幅広いph領域で配合可。きめ細かさ、泡の持続性に 特徴。ポンプフォーマータイプの洗浄剤に最適。

大豆由来スクワラン

大海亀(中国)



- 植物(大豆)由来のスクワラン。
- 既存のスクワラン(サメ由来等)と同等のなめらかさを実現。
- →スクワランとは?種類や効果、危険性、選び方 📦 Link

ラウリルグルコースカルボン酸Na

LG生活健康(韓国) 💨



- 糖が出発原料で、環境負荷が極めて低い。
- 幅広いph領域で配合可能。SLES、AOSと同等の 泡立ち。皮膚刺激性が低い。
- →界面活性剤の種類ごとの特徴と、注目のAPGカルボン酸 デ Link

ヒアルロン酸フィルム Jinwoo Bio(韓国) 🎒

- ヒアルロン酸パウダー100%のフィルム、 スキンケアなどの新製品に応用。
- →「見えるヒアルロン酸」開発秘話 😭 Link



ぜひ、CITE JAPAN 2025 弊社ブースへお立ち寄りください!

また、CITE JAPAN会期中は、原料サプライヤーだけでなく、韓国の大手化粧品メーカーも来日予定です。展示会の枠を越え、国内原料サプライヤー様との商談の場も設ける予定ですので、この機会に韓国市場向けの原料紹介をご希望の方は、ぜひお声がけください。

どこ展、**どこ展2.0** ** もよろしくネ。

フットウェアから。

毎年恒例の参マテリアル・ショー出展。 昨年からは3ブース8名体制で 全力展開!

The Materials Showは、知る人ぞ知る、世界の靴ブランドが注目する最新靴素材展示会。世界中からバイヤーやデザイナーが集まります。

アメリカ・ポートランドでは、毎年2回開催されており、 我々は何十年も連続出場中。



The Materials Show 2025







Materials Showお疲れさま! Okahata Awards受賞ツミキ

最先端素材に触れた、岡畑だから出来る、 こだわり靴の受託をやっています。

靴作り

あそぶ \靴の材料とOEM /

お客様の靴の どんなこだわりも形にします。

材料収集力

幅広い知識と ネットワークを活かした 靴材料の調達

開発力

30年以上の経験と 多数の実績を持つ 専門家集団

Webでご紹介しています。 お問い合わせもどうぞ。 PLink



コンテンツ を **あそ**ぶ

あそぶ \ 最近のコンテンツ/

最近の熱い人々



■「チームに支えられる、ひとりコンテンツ担当者 の挑戦と岡畑興産のこと」 愛 Link デジタル三河屋の立役者、コンテンツ"中の人"、 井上さんインタビュー

最近の化学品

by萩田



機能材もジワジワきてます。

- 水系離型剤ルナフロー → SLink すべる表面を持続させる花王様の水系離型剤
- 鉄バクテリア汚泥の除去・清掃助剤 ルナクリア (LUNACLEAR) → Link ルナフローに続く、花王様開発品
- ビスフェノールA プLink 安全に関する問題点や健康への影響も確認

ジワジワ。ジワジワ。

最近のくつナビ

by米本



材料と靴の専門家ならではの知識と情報。 あまり大々的に語られていない、大事な靴の材料や 製造のお話。

- **今話題のオレフィン材料周りから** → Link オレフィン系樹脂とは? 特徴や種類も詳しくご紹介!
- ■「靴が笑う」とは?対策と原因をご紹介! ——ŢLink
- **靴ができるまでの製造工程を知ろう! 一つ Link** 靴の製法もご紹介

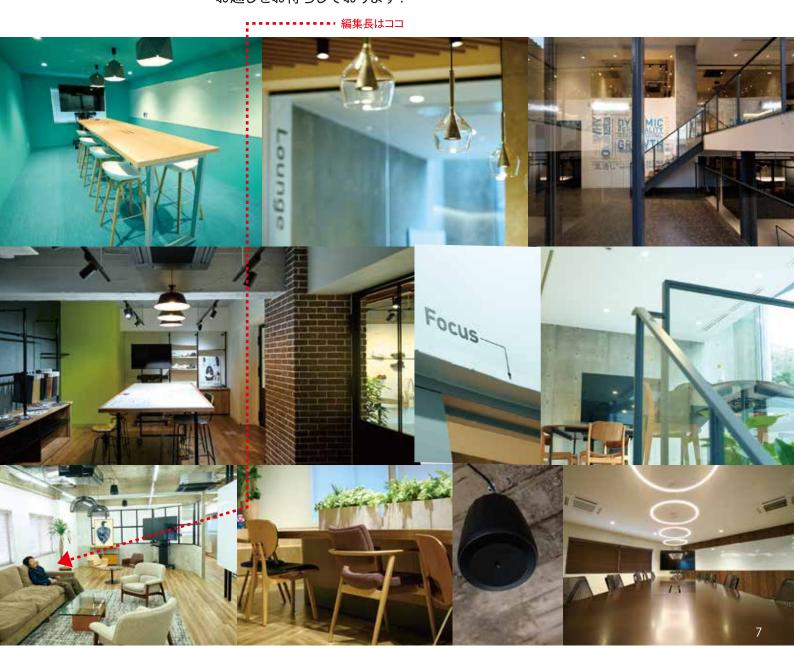
オフィス を **あそ**ぶ



今春3月、全面リノベーションしました。

弊社スローガン、"イノベーションに食らいつけ"の最新作はシン・本社=ガードが下がり、言葉になっていなかったアイデアが生まれ重なりビジネスに繋がる場所。

原料マーケティングやアイデア出し、材料勉強から懇親 会まで、目的に合わせた多彩な空間をご用意し、皆さまの お越しをお待ちしております!





2025年2月末、岡畑典裕が取引先さまに向けて行なった 講演会"しごとをあそぶ"のパンフレットから。

皆さん、仕事、楽しんでます?仕事という名のゲー ムを楽しむ方法、「しごとをあそぶ」について。いや、 その前に、そもそもゲームのルールについてだ。 ルールは"言葉"として頭に入れておいた方が、今ま で気付かなかったことに気付けるぞという話(他の 人に見えないヒントがたくさん見えちゃうなんて めっちゃお得)。言葉にする=書く=考え練り上げる 技術の話「書けないうちは思考ではない」。書いて 少なくとも頭のワーキングメモリーに残る言葉にし ておけば、いつの日か(いつだろうねー)行動に移 せます。で、1回行動できたことは、2回目すっと足 が出る。それが習慣への第一歩。明日から少しでき る人、じわじわ響く人、数年後にハッとする人、いろ いろ居ればいいんじゃないかな。染み渡るスピー ド、学習カーブは人それぞれなので。Long story short、ゲームを楽しんでる人の指に、みんな集ま る。理解共感応援は、楽しんでる人の指に集まる。 潜在顧客="まだ見ぬ君"の共感も、楽しんでいる人 の指に。これも、覚えておくべき大事なルールのひ とつ。お互いに楽しみましょう。

岡畑 典裕

- ∖ 講演会原稿からスピンアウトしたブログ記事 ∕
 - ▶「書くとは、考えを練り上げる技術」 चunk
 - ▶「シン・リーダーシップ考」 चेLink

しごとを、展示会を、オフィスを、営業を、コンテンツを、会社をあそぶための魔法の話。仕事するならニコニコと、知恵と努力は水面下で(頑張ってる自慢はやめよーぜと)、ってな話を音楽鳴らしながら、語らせていただきました

しごとをあそぶ。まずは、それからだ! 万博ついで に、大阪シン・本社にも、ぜひお立ち寄りください。

編集後記

「ジャネーの法則」に抗う――チャレンジ

(社内報Gazette2025年3月号より転載)

2025年もあっと言う間に3月に突入。年初に記した「ジャネーの法則」によると、私の2025年はとっくに消化試合となっています。シン・大阪事務所で今月から業務を開始された皆さんは気持ちも新たに仕事もプライベートも楽しんで、「結構、今年は長かったな〜」と思える充実した1年になるのではないかと思います。

新しいことにチャレンジするのは、時を長く感じると同時にボケずにいるコツのひとつとも言われていますが、私は昨年秋から書道に挑戦しています。時間やボケ云々と言うより、展覧会や結婚式などの受付にある芳名帳を前にして筆を使えずサインペンを使用するという屈辱から脱したい。熨斗袋に「寿」とか自分の名前を毛筆で美しく書きたい。欲を言えば、巻紙を使ってさらさらと手紙なんかも書けるようになりたいという永年の願望を実現したいがためです。

数年来師匠を探していたのですがなかなか見つからず半ばあきらめかけていた時、友人が経営しているコーヒー豆さんの常連に書道家がいる、教えてくれるかもという朗報が舞い込みました。30歳そこそこの若者で、しかも「僕は教えるのは初めてだし仕事は国家公務員なので、お金はいただけません」とおっしゃる。何? タダ? それではあまりに気の毒なので、お好きなコーヒー豆とお昼をご馳走するというバーター取引で月一の「練馬書道倶楽部」を我が家で開催することになりました。

材料は何もかも準備してくださり(筆ペン・墨汁禁止)、とにかく一字でも多く書くことが上手くなるコツということで、半紙の代わりにミスプリのコピー用紙の裏を使い、まずは「一」を延々と書き続けること一ヵ月、「一」が加わりさらに一ヵ月。それで2024年の書道(習字と言うと叱られます) 倶楽部は終わりました。先月からようやく名前を書く練習が始まり、少しは進んでいると思いつつも「島」の字に大苦戦。机上には「島」だらけのコピー用紙が散乱しています。

そんな状態の私たちに先生が用意してくださったテキストは書聖と言われる王義之の「蘭亭序」。こんなの無理だ~と言いつつも、月一のお稽古日以外は「蘭亭序」をひたすら模写する日々。上手く書けたと思ったら翌日は全く書けずため息ばかりですが、古来から中国の人たちはこうやって書を学んだんだろうなと思いつつ、ひたすらお稽古に励んでいます。その一時間の何と長く感じること。「ジャネーの法則」」ってこういうことね、と新しいことに挑戦する大切さを再認識しました。

最近、「11~12世紀の宋王朝時代の皇帝による王羲之の「蘭亭序」が、2024年10月に香港のサザビーズで開催されたオークションで、6200万ドル(約92億6000万円)の入札額がついた」と報道されていました。 YouTubeで観たその字の美しいこと! 画像はまるで大河ドラマのようでした。私は、と言えば、小筆での書道が思った以上に集中力と筋力(腕筋)が必要なことがわかり、果たしてこの歳でどこまで続けられるか皆目見当がつきませんが、学べば学ぶほど、見れば見るほど、漢字の奥深さと美しさに魅了されています。(kiki)

ニュースレター **バックナンバー**はこちら



岡畑興産株式会社 ニュースレター/不定期発行

2025年4月21日号

発行:岡畑 典裕

岡畑興産株式会社

大阪府大阪市中央区島之内1-5-6

TEL: 06-6251-8252 FAX: 06-6251-8278



OKAHATA NEWS LETTER 2025.4.21/ Issue 040

© 2025 オカハタとアイデアと